



土 EXPO 2025 OSAKA 開催のご案内

～ 土とみどりのイノベーション ～

都市の未来を、土から考える。

「土EXPO 2025 OSAKA」は、建設・緑化・防災・教育・食農など、都市の現場から“土”の可能性をひらく1日型イベントです。

企業・研究者・行政・市民・学生が集い、展示・対話・交流を通じて、持続可能な都市づくりに向けた新たな知と技術を共創します。

展示ブースやトークセッションに加え、出展者によるPRステージ、軽食付きのネットワーキング企画、京都発着のフィールドプログラムなど、多彩なコンテンツを展開予定です

今年度は、環境・建築・農業・教育・地域づくりなどに関心を持つ多くの学生の参加が予定されており、若い世代の視点を活かした企画も展開されます。

学生によるフィールドワーク報告やワークショップ、運営協力などを通じて、世代を越えた対話と学びの場が生まれます。



土サミット 2025 KYOTOとの連携について

本イベントは、京都で開催される「土サミット 2025 KYOTO」～土文化と生命～と思想的に連携しています。

土サミットは、土に宿る文化的・生命的な価値に焦点を当てた対話型のカンファレンスであり、土EXPOはその思想を都市空間での実践へと展開する場です。

両イベントはそれぞれ独立した構成ですが、連動するフィールド企画や展示テーマを通じて、土の多様な側面を体感いただけます。



◆◆ お問い合わせ先 ◆◆

土EXPOプロジェクト事務局

(企画：JIEN LLP / Place Based Education / 運営：株式会社ホツマプラント)

〒983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野字資田18-2

TEL 0120-008-590

E-mail: soilexpo@tsuchi-summit.com



＜土EXPO 2025 OSAKA ～土とみどりのイノベーション～＞

ローカルから日本の土と地域のイノベーションを世界へ伝える

- 開催日時：2025年10月17日（金） 13：00～17：30 ＜土EXPO＞
18：00～20：00 ＜懇親会 オータニ内＞
- 会 場：ホテルニューオータニ大阪（鳳凰の間）
- 開催方法：会場来場
- 参加費：6,000円／名、（交流会）12,000円／名



企業や出展者によるグリーンイノベーションや取り組みの最新の動向やプロダクトなどの展示

会場内のステージAとBで行う 参加者との対話型のセッション

土や環境の再生のスタートアップ企業によるPR



土EXPO 2025 OSAKAプログラム

13:00-13:05 開会挨拶「土EXPO」オープニング

13:05-13:25 基調トーク（ステージA）

持続可能な社会づくりにおける「土の再生」の意義について

13:25-13:30 展示企業紹介（ステージA）

出展企業の取り組みをショートプレゼンで紹介

14:00-15:00 セッション2（ステージA）

テーマ：「教育と土—次世代の人材育成」
農業・酒造・行政など多様な立場から議論

15:00-16:00 休憩・出展企業PRタイム

出展企業や団体によるプレゼンテーションと交流

16:15-17:00 セッション4（ステージA）

テーマ：「土を循環させる建築」
建設発生土や自然素材を活用した実践と未来ビジョン

17:00-17:30 セッション5（ステージA）

テーマ：「生命の源、土が輝く未来社会のデザイン」
4日間の振り返りと未来展望、クロージング

13:30-14:15 セッション1（ステージB）

テーマ：「構想する力と、継承する技」
社会をつくる“知”と“手”の対話

14:15-15:00 セッション3（ステージB）

テーマ：「うめきたイノベーション—大阪からの挑戦」
都市緑化・環境イノベーション事例を紹介

16:00-17:00 土とみどりのイノベーションアワード
（ステージB）

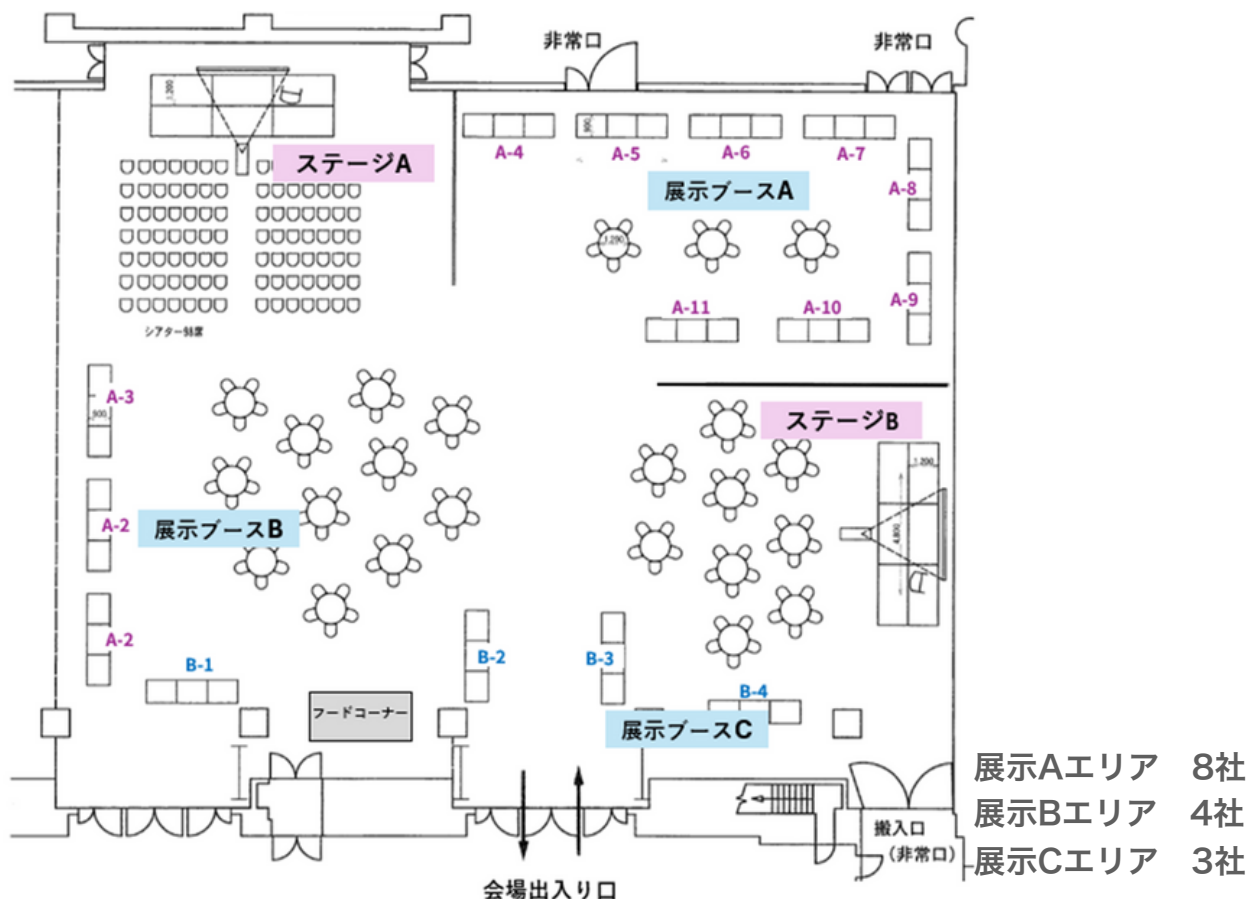
Soil & Green Future Award

資源循環部門／グリーン部門／社会課題チャレンジ部門
／伝統技部門





◆ 土EXPO 2025 ホテルニューオータニ大阪 鳳凰【会場案内図】



◆ 土EXPO 2025 【出展テーマや期待する環境再生型プロジェクト】

🌍 土のリサイクル技術

建設発生土の高度再利用、資源循環化、地盤改良技術など、土を“捨てない”都市・建設のあり方を提案。

🌳 防災・自治につながる地域共助型のグリーンインフラ構築

都市の緑化、森林・竹林整備をはじめあらゆる里山再生、都市の緑のインフラ整備、防災緩衝帯としての地域資源の活用など、気候変動対策と生物多様性の向上による地域の自立を両立する取り組み。

🌱 地脈・水脈を活かした地下インフラ環境の改善技術

微生物・根圏環境・水循環を活かした土中インフラ整備によって、都市や農地の健全な生態系を再構築。

🍎 都市部と過疎地での食料自給モデル

エディブルランドスケープ、都市農園、コンポスト・土壌改良による食と土の循環。

🏠 人口減少社会における循環型地域インフラ

空き家や耕作放棄地の活用、廃棄物などを循環させ、水・土・食を統合した自治型の暮らしと都市設計モデル。



KYOTO 2025



関連イベント開催期間 2025.10.14 (火) 15 (水) 16 (木)

◆土EXPOへとつながる土サミットKYOTOの概要について

「土サミット」は、2020年より日本各地で継続開催されてきた“土”の社会循環をテーマとする全国会議で、2025年には（一社）全国建設発生土リサイクル協会（JASRA）主催により京都で開催され、社会インフラ整備における“土”の役割や価値をめぐる専門的な対話の場となります。一方「土EXPO」はサミットの社会実装・発信部門として、その知見やネットワークを市民に開き、体験型展示や交流を通じて知と実践、専門と市民、対話と体験をつなぎます。2025年には大阪でJASRA後援のもと初開催され、「みどりと国際イノベーション」の交流プラットフォームとして、環境・農業・都市づくり・教育・地域文化など幅広い分野から“土”を捉える場となります。

◆土サミットの社会インパクトを広げあらたなアカデミーとEXPOを連続開催



<https://tsuchi-summit.com/kyoto2025/>

TSUCHI 土サミット

土サミットは日本全国の土に携わる課題を話し合うことを目的に、2020年東京でスタートしました。毎年、土木業界や国土交通省など国や自治体からも300名以上の参加者を集め、建設残土やリサイクルなど現代社会が抱える「土」について多角的にソリューションを導く実践的対話を続けてきました。



← 土についてあらゆる角度から考え、環境や社会を積極的に再生するための具体的なアクション 技術の習得や知見を広げる場として土アカデミーを開催。オンラインウェビナーを実施し、さらに京都で2日間のフィールドワークを実施します。



新たに土サミットの内容を社会で実装する → 先端企業や都市計画や地域コミュニティの中で土の再生や緑化など、循環社会を実現するイノベーションを集め国際的に訴求する場として大阪で土EXPOを初展開。



一般参加料金

◆土サミットKYOTO 2025：10月14日（火）

参加費：（第一部）会場 5,000円／名、Web 5,000円／名（第二部・交流会）12,000円／名

◆土アカデミー：9月開催ウェビナー・参加費：2,000円／名

京都再生フィールドワーク10月15日（水）16日（木）・参加費：各12,000円／名

◆土EXPO OSAKA：10月17日（金）参加費：6,000円／名、（交流会）12,000円／名

※土サミット・土EXPOは学生・教員、国及び地方自治体 来場参加 参加無料 人数限定



KYOTO 2025



◆ 土サミットKYOTO ～土文化と生命～

- 開催日時：2025年10月14日（火）13：00～17：00 <第一部> 17：30～20：00 <第二部>
- 会場：京都大学 百周年記念ホール（第一部）、国際交流ホール（第二部・交流会）
- 開催方法：会場来場・Web配信
- 参加費：（第一部）会場 5,000円／名、Web 5,000円／名 （第二部・交流会）12,000円／名
- CPD・CPDS申請予定

<プログラム>（敬称略）

【第一部】講演会&パネルディスカッション

13:00 開会

13:10～13：50 基調講演：「土の利用における厳格さと寛容さについて」
京都大学 大学院地球環境学堂 教授 勝見 武

13:50～14：20 特別講演Ⅰ：「生環境構築史と土」
京都府立大学 准教授 松田 法子

14:20～14：40 <休憩>

14:40～15:10 特別講演Ⅱ：「土との距離感 ～土とうまくやっていく方法～」
国立研究開発法人土木研究所 地質・地盤研究グループ長 宮武 裕昭

15:10～15:20 <休憩>（パネルディスカッションセッティング休憩）

15:20～17:00 パネルディスカッション（100分）

テーマ：「土の魅力と世界・日本の土事情」

本サミットのメインテーマである「土と文化」を踏まえ、産業中心国である、日本・米国・英国などと、農業重視国である、フランス・デンマーク・ニュージーランドなどとの比較を通じて、土壌が育む文化的・社会的価値について議論

パネリスト・埼玉大学理工学研究所 教授 川本 健
・京都大学大学院農学研究科 教授 小杉 賢一朗 他

17:00 閉会





【第二部】交流会 五観の宴（うたげ）

土サミット第二部の夜は、京都の土と水への感謝を、禅宗で食事の前に唱えられる五観の偈になぞらえ、体感いただくインスタレーション型の食体験です。五観とは「深く思い巡らせる・心に留めて観察する」という意味です。京都を代表する食のアーティストやイノベーターが共演し、五感を刺激する創造的な時間をお届けする、一期一会の宴です。

【＜食事付き交流 & 体験プログラム テーマ:「生命と土の恵み」＞

17:30~ イントロダクション いただきますの儀

一、Open Your Senses 彼の来処を量る

出演: Six Senses Kyoto / エグゼクティブシェフ 宍倉宏生

二、Looking Back Yourself 徳行の全欠

出演: VegeDoイニシアチブ

三、Leaving Behind Faults 過を離るる

出演: 山のテーブル / 對中剛大(たいなか まさひろ) 柳本奈都子(やなぎもと なつこ)

四、Taking the Earth's Good Medicine 良薬を事とする

出演: Farmoon / 船越雅代

五、For the Sake of Enlightenment 成道のための故に

出演: 山フーズ / 小桧山聡子

19:20~ エンディング ごちそうさまの儀



宍倉宏生 (ししくら ひろき)
エグゼクティブシェフ

アーティスト出演

船越 雅代

NYの芸術大学 Pratt Institute で彫刻を学び、食を通して表現を広げる道へ転身

京都丹波や奈良・月ヶ瀬などの地元食材（有機野菜、野草、古来の納豆、蜂蜜等）を中心に使用し、生産者との直接的な関係構築を重視



山のテーブル

對中剛大(たいなか まさひろ)がフードを、柳本奈都子(やなぎもと なつこ)が菓子、ドリンク、店内を飾る季節の花を担当。「風景にごちそうさまを」「食べるランドスケープ」
山上で食と風景と時間の流れが重なるような、体験自体が景観となる場所づくりを追求



◆ 土アカデミー2025 オンラインウェビナーと京都でのワークショップ概要

土サミット京都と土EXPO大阪の間の2日間は京都発着で2日間にわたる土と水の再生を体感するフィールドプログラムをつなげて開催いたします。

京都から大阪までをつなぎ、田辺朔郎の足跡を辿り土木の歴史と土から生まれる水の都市を巡ります。



京都の街を水で潤した土木の父

田辺朔郎（たなべ さくろう）京都大名誉教授

京都・琵琶湖疏水からはじまり、森と水を巡って大阪湾・そして土EXPO大阪へ。土木・微生物・文化人類学の第一人者と共に実践しながら歩く特別フィールドワーク。

◆ 9月29日(月) ※調整中 19:00～ オンラインウェビナー 150名規模



土アカデミーウェビナーは、京都から大阪へ流れる水の道を辿るフィールドワークの序章として、日本の土と都市の関係を探ります。明治期、衰退した京都を復活させた巨大大事業「琵琶湖疏水」は、21歳の田辺朔郎が日本人だけで完成させ、飲料水や灌漑、水運、動力に多大な恩恵をもたらしました。本ウェビナーでは、その足跡をたどり、琵琶湖から大阪湾へ続く川の流れを巡りながら、土木の歴史と「土が育む水の都市」を考察。さらに現代の日本の土を世界と比較し、里山と都市が循環する未来の社会像を描きます。

土アカデミー ウェビナーでは海外の建設発生土の活用事例の紹介や実践者が登場

欧州の建設発生土の再生や活用を行うイノベーション企業が登壇 ※通訳付



BCマテリアル社はブリュッセル発のスタートアップで、建設現場から出る発生土を建材にアップサイクル。方法: 土を乾燥・粉碎し、圧縮土ブロック (Compressed Earth Blocks)、土左官材、土漆喰などを製造。

- ・化学添加物不使用
- ・地域内での資材循環
- ・大幅なCO₂削減 (セメント代替)

公共建築や住宅に採用され、EU Green Dealや循環型建設の模範とされています。



◆ 土アカデミー 京都でのワークショップ プログラム

● 10月15日（水）貴船二千年の土に触れる・感じる

土中の分断された水脈・地脈をつなぎ直し、今ある大地の力を再び活性させる
京都の聖地の再生を実践を体験する1日。

協力 貴船神社・貴船の杜づくり協議会

講師 大地の再生／ちきゅうのがっこう 佐藤俊さん 他

特別ゲスト 松田法子先生（京都府立大学）

【プログラム】 10:00～貴船神社受付集合

ご挨拶→ 10:30 本殿にて正式参拝後 高井宮司によるお話

11:15 神社内見学 本殿から奥宮までの解説

12:00～13:00 奥宮にておばんざいの昼食と交流会

13:00～14:30 貴船の杜づくり～大地の再生特別ワークショップ

14:30～16:00 「環境をつくるということ」大地の再生についてディスカッション



特別ゲスト 松田法子先生



講師 佐藤俊さん



● 10月16日（木）京都の水源の里山と保津川を下る 南丹～亀岡の水の旅

協力 南丹市天引村倶楽部

講師 保津川遊船企業組合 豊田知八さん ほか

ゲスト講師 松田法子先生（京都府立大学）

【プログラム】 9:00～JR亀岡駅集合

9:30 保津川 上流域・天引訪問 里山の現状を学ぶ(65分)

10:35 バス出発

10:55 天然砥石館(65分)地球資源である石から亀岡の大地を学ぶ

12:00 バス出発

12:30 昼食 @Circular Kameoka Lab

13:20 バス出発

13:30 保津川遊船企業組合代表理事 豊田さんによる水と土の再生への取り組みのおはなし

14:45 移動・トイレ休憩

15:00 保津川下り 乗船 河辺のプラごみ掃除へ参加

17:00頃 嵐山到着 解散



土EXPO 2025 OSAKA 募集パートナー企業・団体募集のご案内

土EXPOプロジェクト事務局よりご挨拶



2025年、私たちは“土”をめぐる多様な視点と可能性を社会に発信する3つの連携イベントを開催いたします。土サミットという今年初開催となる土EXPOは、企業・市民・学生・専門家など多様なステークホルダーが参画し、持続可能な社会の実現に向けて“土”の価値を再発見・再構築することを目指すプロジェクトです。

関西圏の企業・団体の皆様には、パートナーとして、また今後の本格的な開催継続に向けご支援を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

ご支援いただいた皆様には、展示・広報・ネットワーキングなど多様な形での参画機会をご提供し、貴団体の理念や取り組みを広く発信する場としてご活用いただけます。ともに“土から未来を耕す”挑戦にご参加いただけますことを、心より願っております。

土EXPOプロジェクト事務局長

全国建設発生土リサイクル協会代表理事
赤坂泰子



《パートナーお申込み方法》

・別紙「協賛申込書」Wordファイル版に必要事項を記入し、【必要資料】を添付のうえ、電子メール(pdfファイル可)によりお申し込みください。

※HP内スポンサー募集よりもお申込みできます。

【必要資料】協賛申込書、バナー広告用データ

※Premiumパートナー、GOLDパートナーの企業様はCM動画を納品下さい

土EXPO協賛お申込み <https://x.gd/5S8yI>



◇お問い合わせ先◇

土EXPOプロジェクト事務局

(企画：JIEN LLP / Place Based Education / 運営：株式会社ホツマプラント)

担当：宮澤

〒983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野字資田18-2

TEL 0120-008-590

E-mail: soilexpo@tsuchi-summit.com



◆ パートナー形態と特典

コース名	A	B	C	D	E
種類	プレミアム パートナー	ゴールド パートナー	出展 パートナー	協賛 パートナー	広告協賛
協賛金額	1,000,000	400,000	250,000	100,000	30,000
土EXPO ステージ 企業PR 約10分	○	○			
土サミット・土EXPO 会場ステージ・Web CM放映	○				
HP上で発表時の 映像を1年間ご紹介	○	○			
土EXPO HP・TOP上にて 企業紹介動画放映	○	○			
HP特別掲載 (ロゴ・企業ステージ・CM)	○	○	○	○	
土EXPO HPにて 社名紹介					○
Web冊子掲載	○	○	○		
土サミットKYOTO・土EXPOにて 企業PRブースの利用	○	○			
土EXPOにて 企業PRブースの利用	○	○	○		
土サミット・参加チケット：第一部	4枚	2枚			
土サミット・参加チケット：第二部	4枚				
土EXPO：参加チケット	4枚	2枚	2枚	1枚	
土EXPO：懇親会チケット	2枚	1枚			

広告掲載制限条件

次のいずれかに該当する場合、広告掲載できません。

- (1) 公共性・中立性を損なうおそれがあるもの。
- (2) 法令等に違反するおそれがあるもの。
- (3) 公の秩序また善良の風俗に反するおそれがあるもの。
- (4) 政治性または宗教性のあるもの。
- (5) 意見広告（社会問題に関する意見を掲載した広告を含む）及び個人の宣伝に係るもの。
- (6) その他広告として掲載することが適当でないと当協会がみとめるもの。



今年の土サミットおよび土EXPO関連イベント

開催期間 2025.10.14 (火) 15 (水) 16 (木) 17 (金)

土サミットおよび土EXPO・土アカデミーは、目的や構成は異なりますが、“土の未来を考える”という共通の理念のもと連携して開催されます。その象徴として、共通チケット制度を導入し、参加者の皆様が両イベントを通じて、対話と体験の両面から“土”に触れることができるよう設計されています。

土サミット・土EXPO・土アカデミー応援協賛 VIP 40,000円 限定30名

本イベント全てのVIPパートナーとして、社名やお名前を賛同パートナーとしてホームページへ記載すると共に、土サミット（10/14一部・二部）と土アカデミーウェビナー・土アカデミー京都再生フィールドワーク、および土EXPO2025大阪（10/17 交流会を含む）など全ての開催イベントへご招待させていただきます。

お申し込み

<合計61,000円分のイベントにご参加いただけます>



一般参加者向け特別パッケージチケットを販売 ※ホームページにて受付中

土EXPO 2025 OSAKA 特別パッケージ 15,000円(税込) 20枚限定

土EXPO2025大阪と土EXPO交流会（お食事付）に参加いただけるチケット

<合計18,000円分のイベントに15,000円でご参加いただけます>

土サミットKYOTO 特別パッケージ3日間 35,000円(税込) 20枚限定

土サミット（10/14一部・二部お食事付）と9月に開催される土アカデミーウェビナー、土アカデミー京都再生フィールドワーク（10/15,16）の3日間に参加いただけるチケット

<合計43,000円分のイベントに35,000円でご参加いただけます>

土アカデミー2025年 20,000円(税込) 20枚限定

9月に開催される土アカデミーウェビナー

土アカデミー京都再生フィールドワーク（10/15,16）の2日間に参加いただけるチケット

※土サミットや土EXPO の参加は含まれません

<合計 26,000円分のイベントに 20,000円 で参加いただけます>